けいかくそうだんしえん ちいきそうだんしえん 「計画相談支援・地域相談支援」

じゅうようじこうせつめいしょ重要事項説明書



きょうとちょうかくげんごしょうがいしゃふくしきょうかい京都聴覚言語障害者福祉協会

きょうとしとうぶしょうがいしゃちいき京都市東部障害者地域

せいかっしえんせんた 生活支援センター「だいご」

けいかくそうだんしえん ちいきそうだんしえん じゅうようじこうせつめいしょ 「計画相談支援・地域相談支援」 重要事項説明書

この重要事項説明書は、京都市東部障害者地域生活支援センター「だいご」と計画相談した。 またりまそうだんしえん かん りょう けいやく きぼう かた たいしゃかいふくしほう 支援・地域相談できません まいまる では、これでは、 かん りょう けいやく きょう かん りょう けいやく きょう かん ちいきそうだんしえん ないはら でい しゃかいふくしほう ない はい しょう もとっき しぎょうしょ がいよう ていきょう そうだんしえん ないよう けいやくじょう ちゅうい 第 76 条に基づき、事業所の概要や提供される相談支援の内容、契約上ご注意いただきたいことを説明するものです。

※ 京都市東部障害者地域生活支援センター「だいご」では、利用者に対して「障害者の にちじょうせいたおよびしたかいせいかつ 日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法領」に基づく計画相談支援・地域 そうだんしえん 相談支援サービスを提供します。計画相談支援・地域相談支援サービスの利用は、原則 かいことがうないなど、しきゅうけってい、クリードンの利用は、原則 かいことがうないなど、大きないなど、大きないなど、大きないないでは、利用者に対して「障害者の にちじょうせいたいまいないでは、対しているでは、利用者に対して「障害者の にちじょうせいたくうだんしえん 相談支援サービスの利用は、原則 かいことがうないなど、しきゅうけってい、クリードンの利用は、原則 として介護給付費等の支給決定を受けた方が対象となります。

♦ 目次

- 1. 事業者
- 2. 事業所の概要
- 3. 事業実施地域
- えいぎょうじかん 4. 営業時間
- 5. 職員の体制
- 6. 当事業所が提供するサービスと利用料金
- 7. サービスの利用に関する留意事項
- 8. **虐 待の防止について**
- 9. 利用者の記録や情報の管理・開示について
- 10. 苦情などの受付について

きょうとしとうぶしょうがいしゃちいきせいかつしえん せ ん た 京都市東部障害者地域生活支援センター「だいご」

とうじぎょうしょ していとくていそうだんしえん じぎょうしゃ していいっぱんそうだんし えん じぎょうしゃ 当事業所は指定特定相談支援事業者・指定一般相談支援事業者の指定を受けています。

(京都市指定 第2630900534号)

1. 事業者

^{めいしょう} 名 称	しゃかいふくしほうじん きょうとちょうかくげんごしょうがいしゃふく しきょうかい 社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会
しょざいち 所在地	きょうとふじょうようしてらだはやしのくち 京都府城陽市寺田林ノロ11番64
でんわばんごう電話番号	0774-30-9000
ファックス番号	0774-55-7708
_{せつりつねんげつ} 設立年月	ロスカ はん がっ にち 昭和53年 6月 1日

2. 事業所の概要

事業の種類	していとくていそうだんしえんじぎょう けいかくそうだん 指定特定相談支援事業(計画相談) していいっぱんそうだんしえんじぎょう ちいきいこうしえん ちいきていちゃくしえん 指定一般相談支援事業(地域移行支援・地域定着支援)
じぎょう もくてき 事業の目的	りょうしゃおよびしょうがいじ ほごしゃ い しおよびじんかく そんちょう りょうしゃなど たて 利用者及び障害児の保護者の意思及び人格を尊 重 し、利用者等の立ば たったてきせつ そうだんしえん ていきょう かくほ 場に立った適切な相談支援の提供を確保する。
じぎょうしょ めいしょう 事業所の名称	京都市東部障害者地域生活支援センター「だいご」
じぎょうしょ しょざいち 事業所の所在地	ままうとしぶしみくだいごたかはたちょう 京都市伏見区醍醐高畑町30-1 パセオ・ダイゴロー西館4階
でんわばんごう電話番号	075-634-5568
ファックス番号	075-634-5574
かんりしゃしめい 管理者氏名	^{すずき ゆ み} 鈴木 唯美
かいせつねんげつ 開設年月	へいせい ねん がつ にち 平成19年10月1日

3. 事業実施地域

きょうとしひがしゃまく きょうとしゃましなく きょうとしふしみく だいごかんない京都市東山区、京都市山科区、京都市伏見区(醍醐管内)

えいぎょうじかん 4. 営業時間

えいぎょう び 営業日	月~金曜日 こくみん しゅくじっ きゅうじっ がっ にち がっ にちおよ がっ か ただし、国民の祝日・休日、12月29日から 12月31日及び1月2日 から1月3日までを除く。
うけつけじかん 受付時間	午前11時~午後7時まで
サーヒ、ス提供時間帯	fo きんょうび ごぜん 月~金曜日 午前11時~午後7時まで

5. 職 員 の 体制

まも しょくいん はいちじょうきょう しょくいん はいち <主な職員の配置状況>※職員の配置については、指定基準を遵守しています。

	職種	常勤	ひじょうきん 非常勤	まっきん 常勤 かみ算	していきじゅん 指定基準	しょくむ ないよう 職務の内容
1.	かんりしゃ	1名	名	0.5名	名	
2.	そうだんしえんせんもんいん 相談支援専門員	4名	名	3.5名	名	日常生活を使んである。そのため日常生活を対しています。 サービス利用計画作成及びモニタリング等

※常勤換算:職員それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数を当施設における常勤職員の所定勤務時間数(例:週40時間)で除した数です。(例)週8時間勤務の職員が5名いる場合、常勤換算では、1名(8時間×5名÷40時間=1名)となります。

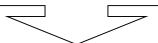
6. 当事業所が提供するサービスと利用料金

(1) サービス内容(第3条~6条参照)

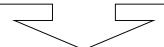
①サービス利用計画の作成

くサービス利用計画の作成の流れ>

①相談支援専門員は、利用者の自宅を訪問し、利用者や家族などに面接して、利用者や家族の 状況、利用者の希望する生活、解決すべき課題などを把握します。



②利用者やその家族の状況などを考慮して、利用者やその家族の生活に対する意向、総合的な えがによります。 ②利用者やその家族の状況などを考慮して、利用者やその家族の生活に対する意向、総合的な えがによりない。 援助の方針、生活全般の解決すべき課題、提供される福祉サービスなどの目標及びその達成 時期、福祉サービス等の種類、内容、量、利用料、福祉サービス等を提供する上での留意事項 等を記載したサービス利用計画の原案を作成します。



③相談支援専門員は、作成したサービス利用計画の原案に盛り込んだ福祉サービス等について、 かいこきゅうふひなど たいしょう 介護給付費等の対象となるかならないかを区分した上で、そのサービス利用計画書の原案の内容 について、利用者とその家族に対して説明し、利用者等の同意を得た上で決定するものとします。

②サービス等利用計画作成後のサービスの提供

- ・ 指定障害者福祉サービス等の利用者負担額の合計額を毎月算定し、利用者とその障害福祉サービス等を提供した事業者等に通知します。
- ・ 福祉サービス等の実施状況や利用者の状況について、利用者とその家族等と面接し定期的に再評価を行い、サービス利用等計画の変更、支給決定の更新等に必要な援助を行います。

③サービス等利用計画の変更

利用者がサービス等利用計画の変更を希望した場合、または事業者がサービス等利用計画の変更を希望した場合、または事業者がサービス等利用計画の変更が必要と判断した場合は、事業者と利用者双方の合意に基づき、サービス等利用計画を変更します。

りょうりょうきん だい じょうさんしょう (2)利用料金(第7条参照)

①サービス利用料金

計画相談支援・地域相談支援サービスに関する利用料金について、事業者が法律の規定に 基づいて、市町村から介護給付費額を受領する場合(法定代理受領)は、利用者の自己負担はありません。

事業者が介護給付費額の代理受領を行わない場合は、下記の料金を事業所に直接お支払いください。

利用料金 () 円

②交通費

こうつうひ 1かげっ けいさん せいきゅう 交通費は、1カ月ごとに計算し請求しますので、翌月10日までにお支払いください。

7. サービスの利用に関する留意事項

(1) サービス提供を行う相談支援専門員

サービス提供時に、担当の相談支援専門員を決定します。担当の相談支援専門員が交替する場合は、予め利用者に説明するとともに、利用者やその家族などに対してサービス利用上の本りようとないよう十分に配慮します。

りょうしゃ 利用者から特定の相談支援専門員を指名することはできませんが、相談支援専門員について お気づきの点やご要望がありましたら、お客様相談窓口等にご遠慮なく相談ください。

きゃくたい ほうし **8 虐待の防止について**

事業者は、利用者等の人権の擁護・虐待の防止等のために、「障害者虐待の防止、障害者の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」(平成23年6月24日法律第79号)に基づき、虐待の早期は30世紀の共団体が講ずる施策に協力するよう努めるとともに、下記の対策を講じます。

(1) 虐待防止に関する責任者を選定しています。

きゃくたいぼうし かん せきにんしゃ 虐待防止に関する責任者 かんりしゃ すずき ゆみ 管理者 鈴木 唯美

- ②成年後見制度の利用を支援します。
- ③ 苦情解決体制を整備しています。
- (4) 従業者に対する虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。

りょうしゃ きろく じょうほう かんり かいじ けいやくしょだい じょう こうさんしょう 9. 利用者の記録や情報の管理、開示について(契約書第9条4項参照)

本事業所では、関係法令に基づいて、利用者の記録や情報を適切に管理し、利用者の求めに おうしてその内容を開示します。保存期間は、計画相談支援・地域相談支援サービスを提供した日から5年間です。

- * 本事業所における記録の項目は次のとおりです。
- (1) サービス等利用計画
- (2) アセスメントの記録
- (3) サービス担当者会議などの記録
- (4) モニタリング結果の記録
- (5) 利用者の障害の状態と給付等の受給状況について、厚生労働省令で義務付けられた 「しちょうそん」 つうちじこう 市町村への通知事項
- (6) 利用者からの苦情の内容などの記録
- (7) 事故の状況及び事故に際しての対応の記録

10. 苦情などの受付について(契約書第15条参照)

(1) 当事業所における苦情の受付やサービス利用などのご相談

サービスに対する苦情やご意見、利用料のお支払いや手続きなどサービス利用に関するご相談、 利用者の記録等の情報開示の請求を受け付けます。

○苦情受付担当者 管理者 鈴木 唯美

くじょうかいけつせきにんしゃ きょうと ふちょうかくげんごしょうがい しょちょう いまにし かずひろ 大情解決責任者 京都府聴 覚言語障害センター 所長 今西 和弘

電 話
$$0774-30-9000$$

ファックス $0774-55-7708$

○受付時間

月曜日 \sim 金曜日 $9:00\sim17:00$

(2) 第三者委員

本事業所では、地域にお佳いの以下の方を第三者委員に選任し、地域住民の立場から本事業所のサービスに対するご意見などをいただいています。利用者は、本事業所への苦情やご意見は「第三者委員」に相談することもできます。

でいさんしゃいいん こいで しんいち 第三者委員 小出 新一

(3) その他

とうじぎょうしょいがい しちょうそん そうだん くじょうまどくち くじょう った 当事業所以外に、市町村の相談・苦情窓口に苦情を伝えることができます。

※受付時間 (月)~(金) 9:00 ~ 17:00

*************************************	でんわばんごう電話番号	FAX番号
京都市保健福祉局障害保健福祉推進室	075(222)4161	075(251)2940
ままうとなしゃかいなくしままうぎかい 「ままうとなしゃままうかくし 京都府社会福祉協議会 「京都府社協福祉サービス運営適正化委員会」	075(252)2152	075(212)2450
北区役所保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課	075(432)1285	075(451)0611
かみぎょうくゃくしょ ほけん ふくし 上京区役所保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課	075(441)5121	075(432)2025
また。 左京区役所保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課	075(702)1131	075(791)9616
なかぎょうくゃくしょ ほけん ふくし 中京区役所保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課	075(812)2594	075(822)7151
りがしゃまくゃくしょほけん ふくし 東山区役所保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課	075(561)9130	075(531)2869

やましなくやくしょぼけんがくし 山科区役所保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課	075(592)3479	075(592)3059
で京区役所保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課	075(371)7217	075(351)9028
************************************	075(681)3282	075(691)1397
また。 君京区役所保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課	075(861)1451	075(861)4678
にしきょうくゃくしょほけんかくし 西京区役所保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課	075(381)7666	075(393)0867
西京区役所落西支所保健福祉センター 健康福祉部 障害保健福祉課	075(332)9275	075(332)8186
************************************	075(611)2392	075(611)1166
・・*******************************	075(642)3574	075(641)7326
************************************	075(571)6372	075(571)2973

おこな を行いました。

じぎょうしょ 事業所

じぎょうしょめい きょうとしとうぶしょうがいしゃちいきせいかつしえん せ ん <事業所名> 京都市東部障害者地域生活支援センター「だいご」

(京都市指定 **第2630900534号**)

きょうとしふしみくだいごたかはたちょう < 住 京都市伏見区醍醐高畑町30-1 パセオ・ダイゴロー西館4階

しめい いん **门** せつめいしゃしょくめい <説明者 職 名> 氏名

カたくし ほんしょめん もと じぎょうしょ じゅうようじこう せつめい う けいかくそうだん ちぃきそうだんしえん 私 は、本書面に基づいて事業所から重要事項の説明を受け、計画相談・地域相談支援サー でいきょうかいし どういビスの提供開始に同意しました。

りようしゃ 利用者

<住 所>

く氏 名>

だいりにん 代理人

く く 住 所>

しめい <氏 名>

※この重要事項説明書は、厚生労働省 令第 28 号(平成24年3月13日)第 5 条の規定に基づき、利用 もうしこみしゃまた 申込者又はその家族への重要事項説明のために作成したものです。

こじんじょうほうしようどういしょ 個人情報使用同意書

記

1 使用する目的

- (2) 上記 (1) の外、障害福祉サービス事業者との連絡調整のために必要な場合。
- (3) 私が体調等を崩し又はケガ等で病院へ行ったときで、医師・看護師等に説明する場合。
- (4) 当事業者で、本事業及び関連する事業の事務において必要な場合。
- (5) 後継人材育成等の実習・指導のために必要な場合。

2 使用にあたっての条件

こじんじょうほう ていきょう じょうき きさい もくてきない ひつようさいしょうげん とど じょうほうていきょう さい 個人情報の提供は、上記1に記載する目的内で必要最小限に留め、情報提供の際には かんけいしゃいがい 関係者以外には決して漏れることのないよう細心の注意を払うこと。

3 個人情報の内容

- じめい じゅうしょ けんこうじょうたい びょうれき かていじょうきょうとう じぎょうしゃ そうだんしえん おこな ちいていげんひつよう 氏名、住所、健康状態、病歴、家庭状況等事業者が相談支援を行うために最低限必要 りょうしゃ かぞくこじん かん じょうほう な利用者や家族個人に関する情報。
- ・ 認定調査票、主治医意見書、障害程度区分認定審査会における判定結果の意見(認定結果のうちしょ 通知書)
- その他の情報
- ※ 「個人情報」とは、利用者個人及び家族に関する情報であって、特定の個人が識別され、又は識別され得るものをいいます。

がっ にち **年** 月 日

りょうしゃ利用者

<氏名> <庄名> <住 所 > 印

りょうしゃ 利用者は、身体の状況等により署名ができないため、利用者本人の意思を確認の上、私が りょうしゃ 利用者に代わって、その署名を代筆しました。

だいりにん 代理人

<氏名>

前

<住所>

く続柄>